

Ⅱ 実践編

23 災害時の防災情報ガイド

(1) 説明要領

※ 参考例文になりますので、適宜、修正してください。

説明例文

みなさんこんにちは。〇〇消防署の〇〇と申します。これから災害が起こった時の色々な情報の手に入れ方について説明していきます。

さっそくですが、災害が起こると皆さんまず何をしますか？地震だったら震度や震源、津波が気になりますよね？台風だったら、今どこらへんを進んでいるのか、雨の強さはどれくらいか、停電は大丈夫なのか、といったような感じで、災害に関する色々な情報を手に入れようとするのではないかなと思います。

これから、横浜市が行っている情報発信はどのようなものがあるのか、それぞれどんな時にどんな情報が届くのかについて、説明します。まず、防災情報ポータルサイトです。これは横浜市のホームページからアクセスする、防災情報が集約されたサイトになります。サイトに記載される情報としては、気象情報や地震情報、避難所が開設されている場合はどこの避難所が開設されているのか、また電車やバスなどの交通機関の運行状況や、河川の水位など、災害に関連する様々な情報がまとめられています。

次に、防災情報Eメールです。

これは皆さんがお持ちのスマホやパソコンに、直接メールが届きます。皆さんのメールアドレスに直接届くので、事前に登録が必要となります。登録するには二次元コードか登録用メールアドレスに空メールを送信して、その後返ってきたメールに従って、登録します。登録の際には気象警報や地震警報、河川の水位や熱中症警戒アラートなど、欲しい情報を選ぶことができますので、横浜市全体の情報が欲しいのか、ご自身のお住まいの地区だけで良いのか、ご自身で選んでいただけます。また、もし横浜市全体に設定していて、届くメールが多すぎるですとか、〇〇区だけにしているけど他の区についても知りたい、という場合は、いつでも設定の変更が可能です。その場合は、変更用の二次元コードか変更用メールアドレスに空メールを送信して、その後返ってきたメールに従って、設定を変更します。それから、緊急速報メールです。こちらは横浜市だけで行っているサービスではありませんが、災害時の情報発信ということでご紹介させていただきます。気象庁や国、地方自治体が配信する災害・避難情報を、ドコモやau、ソフトバンクに楽天の携帯電話キャリアが、それぞれの対象とするエリア内の電話に一斉にお知らせするサービスです。こちらはお持ちのスマートフォンで、事前にエリアを設定しておく必要があります。

そして、Xもあります。これはtwitterと呼んだ方が皆さん馴染み深いでしょうか。こちらでも気象情報や地震情報、他には防災に関するイベントや訓練の様子など、色々な情報を発信しています。

ただ、twitterの頃はどなたでもご覧になれたのですが、Xに変わってからはXのアカウントをお持ちの人しか内容を見られなくなっています。Xでのアカウントをお持ちの方は、「横浜市総務局危機管理室」で検索して、横浜市のアカウントをフォローして下さい。お持ちで無い方は、アカウントを作成された後に、同じように検索してフォローして下さい。様々なツールで情報を発信しておりますので、是非、ご活用ください。

以上で説明を終わります。ありがとうございました。

Ⅱ 実践編

(2) 知識

ア 概要

横浜市では災害時に市民への情報を発信するための手段として、防災情報ポータルサイトを運用しています。このサイトには、現在発表されている警報や各種緊急情報、避難所情報や関連サイトへのリンクが掲載されています。また、登録者に向けて防災情報Eメールや緊急速報メール、Twitter)での情報発信も行っており、様々な手段で多くの人に情報が届くことを目指しています。

イ 防災情報ポータルサイト

防災に関する各種情報を市民の皆さんに提供しているポータルサイトです。緊急情報や気象情報、地震情報に避難所情報など、災害に関する様々な情報がまとめられています。パソコン、スマホ、タブレットなどからアクセス可能です。

ウ 防災情報Eメール

横浜市防災情報Eメールは地震震度情報、気象警報・注意報等を始めとする防災情報をEメールで配信するサービスです。このサービスを携帯電話等で活用することにより、防災情報をいち早く入手することができます。

エ 緊急速報メール

災害などの緊急時において、一定のエリアに存在する携帯電話等に災害・避難情報を一斉に配信します。

オ X(旧Twitter)

広域的な災害が予測される場合の避難等に関する情報や、災害対策本部体制下における災害等に関する情報を発信します。



Ⅱ 実践編

カ 教材

教材等	内容	備考
防災よこはま (横浜市ホームページ)	横浜市は、大地震や台風、土砂災害などの様々な危険にさらされています。 本冊子では、こうした様々な災害に対する市民の皆様による自助、共助の取組の参考にさせていただくために作成したものです。	参考リンク: 防災よこはま 上記のサイトからダウンロードできます。
よこはま防災e-パーク (外部サイト)	火災、地震、風水害など、いざという時の備えを動画やミニテスト等の充実したデジタル教材で学ぶことができます。	参考リンク: よこはま防災e-パーク 3分シリーズ〈地震〉災害時の防災情報ガイド
横浜市防災情報E-メール (横浜市ホームページ)	横浜市防災情報Eメールは地震震度情報、気象警報・注意報等を始めとする防災情報をEメールで配信するサービスです。 このサービスを携帯電話等で活用することにより、防災情報をいち早く入手することができます。	参考リンク: 横浜市防災情報Eメール
災害用伝言ダイヤル (171)	災害用伝言ダイヤルについて	参考リンク: 災害用伝言ダイヤル
防災情報 (横浜市ホームページ)	横浜市域の災害情報・警報・注意報が掲載されています。	参考リンク: 防災情報

II 実践編

(3) 予想質問

問1 防災情報Eメールは誰でも登録できるのか。

メールアドレスをお持ちであれば、どなたでも登録できます。

ただ、iモードなどガラケーのアドレスについては、対象外となっております。

問2 緊急速報メールのエリアの設定はどのように行うのか。

ドコモ、au、ソフトバンク、楽天それぞれで登録の方法が異なります。ご自身のご契約している回線によって異なりますので、お手数ですが「緊急速報メール ドコモ」などで検索して下さい。